

ジャッジ・ドレッド (2012)

DREDD 3D

メディア 映画

ジャンル SF アクション

製作国 イギリス/南アフリカ

色彩 Color

時間 95分

初公開日 2013/02/16

公開情報 ブロードメディア・スタジオ

映倫 R15+

【キャッチコピー】

正義を取り戻す。

この男の裁き（ジャッジ）を見届けよー。

【解説】

95年にはシルヴェスター・スタローン主演で映画化された英国発の人気コミック・ヒーローを、脚本に「ザ・ビーチ」「わたしを離さないで」のアレックス・ガーランドを迎え、より原作に忠実に再映画化したSFバイオレンス・アクション。荒廃した近未来を舞台に、警察と司法の機能を融合させた司法官“ジャッジ”のトップエリート、ドレッドが、新人女性ジャッジを従え、悪名高き女ギャングが牛耳る超高層ビルへと乗り込み、無数の敵を相手に壮絶な死闘を繰り広げる姿をクールかつスタイリッシュなヴィジュアルと過激な残酷描写を織り交ぜ描き出す。主演は「スター・トレック」「プリースト」のカール・アーバン、共演にオリヴィア・サルビー、レナ・ヘディ。監督は「バンテージ・ポイント」のピート・トラヴィス。

核戦争で荒廃した近未来のアメリカ。東海岸一帯に広がる唯一の都市メガシティ・ワンは、超高層ビル郡の中に多くの住民がひしめき、犯罪が多発していた。そんな崩壊寸前の街の治安を守るのが、警察機能と司法を兼ね備え、逮捕から判決、刑の執行までも一手に引き受けるエリート司法官“ジャッジ”たちだった。その中でも圧倒的な戦闘能力と不屈の意志でトップに君臨するジャッジがドレッドだった。ある日、新米女性ジャッジ、アンダーソンの適性判断を任されたドレッドは、彼女を試験代わりに殺人事件現場へと連れ出す。そこは、冷酷非情な女ギャング“ママ”とその一味が支配し、200階建てアパートメントの各フロアに無数の犯罪者であふれる究極の無法地帯だった。

【クレジット】

監督	ピート・トラヴィス	Pete Travis
製作	アンドリュー・マクドナルド	Andrew Macdonald
	アロン・ライヒ	Allon Reich
	アレックス・ガーランド	Alex Garland
製作総指揮	ディーパック・ネイヤー	
	スチュアート・フォード	Stuart Ford
	アディ・シャンカル	Adi Shankar
キャラクター創造	ジョン・ワグナー	John Wagner
	カルロス・エスクエラ	Carlos Ezquerro
脚本	アレックス・ガーランド	Alex Garland
撮影	アンソニー・ドッド・マントル	Anthony Dod Mantle
視覚効果監修	ジョン・サム	Jon Thum
プロダクションデザイン	マーク・ディグビー	Mark Digby

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています。

データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。

Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.

衣装デザイン

マイケル・オコナー

Michael O'Connor

ダイアナ・シリアーズ

Diana Cilliers

編集

マーク・エカーズリー

Mark Eckersley

音楽

ポール・レナード＝モーガン

Paul Leonard-Morgan

出演

カール・アーバン

Karl Urban

ジャッジ・ドレッド

レナ・ヘディ

Lena Headey

ママ

オリヴィア・サールビー

Olivia Thirlby

カサンドラ・アンダーソン

ウッド・ハリス

Wood Harris

カイ

ドナルド・グリーソン

Domhnall Gleeson

クラン・テッキー

ラングレー・カークウッド

Langley Kirkwood

ジャッジ・レックス

ウォリック・グリア

Warrick Grier

キャレブ

ルーク・タイラー

Luke Tyler

フリール